



2026 年 10 月 1 日

「赤レンガ伝統工芸館～うるしるみしる～」の開催について ～北のクラフトフェアまちなか企画～

manorda いわて株式会社は、10 月 11 日（日）、12 日（月・祝）の 2 日間、岩手銀行赤レンガ館で開催される「赤レンガ伝統工芸館～うるしるみしる～」(以下「本イベント」)に運営協力として参画します。

本イベントは、日本遺産奥南部漆物語推進協議会が主催し、岩手の漆文化を広く知り、体験するとともに、県内の伝統工芸への理解を深めていただくことを目的に開催するものです。北のクラフトフェアまちなか企画の一つとして開催され、北のクラフトフェアと周辺会場をつなぎ、来場者のまちなか回遊を促すことで、会場周辺エリアのにぎわいを創出し、地域の活性化を図ります。

会場では、漆器等の展示販売、手引きろくろ体験、漆塗りの実演を行うほか、ホットライン肴町では特産品市や郷土芸能を開催します。また、近隣の会場を巡ってスタンプを集めると、その場で豪華景品が当たるスタンプラリーも実施されます。

当社は、これまで北のクラフトフェアまちなか企画をはじめ、地域の事業者やクリエイターと連携した取り組みを通じて、地域産業の振興やエリアの魅力発信に取り組んできました。今回も関係団体と連携し、岩手が誇る文化や工芸の魅力を発信するとともに、エリアのさらなる発展につなげてまいります。

岩手の伝統工芸に触れ、その魅力を感じていただける機会です。お越しいただく皆さまに素敵な出会いがありますよう、スタッフ一同心を込めて、皆さまのお越しをお待ちしております。

記

1. 日時

2026 年 10 月 11 日（日）、12 日（月・祝）10:00～16:00 ※12 日は 15:00 終了

2. 場所

展示販売・体験 : 岩手銀行赤レンガ館（岩手県盛岡市中ノ橋通 1 丁目 2-20）

特産品市・郷土芸能：ホットライン肴町（11 日のみ）

3. 運営体制

主催：日本遺産奥南部漆物語推進協議会

協賛：浄法寺うるしび合同会社、安比塗漆器工房、日本うるし掻き技術保存会、
岩手県浄法寺漆生産組合

協力：北のクラフトフェア実行委員会、manorda いわて株式会社、盛岡市肴町商店街振興組合、
浄法寺賑わいづくり実行委員会、漆でつながる会

後援：二戸市、八幡平市

4. 本件に関するお問い合わせ先

manorda いわて担当：内藤（019-624-8100）

以 上



北のクラフトフェアの
詳細はこちら

JAPAN HERITAGE



お碗や宿泊割引券が当たる！スタンプラリー開催



安比川流域で
今に受け継がれる
うるしの仕事。
見る・知る・染みる
深掘りできる2日間。



うるし
み

2026

10/11・12 日 月祝

10:00-16:00 ※12日は15:00終了

漆器・ヤマブドウ細工など

展示販売・体験▶岩手銀行赤レンガ館 岩手県盛岡市中ノ橋通一丁目2-20

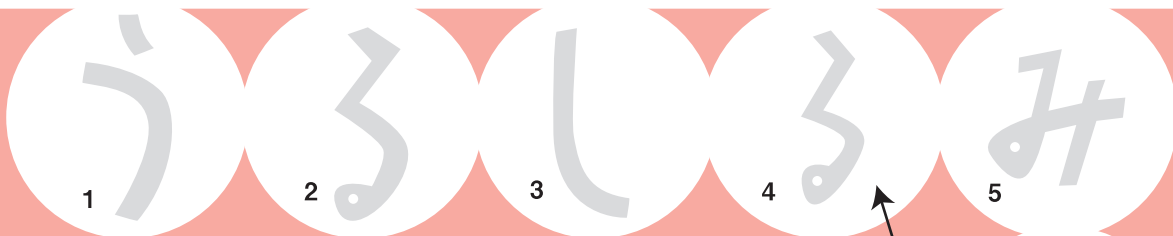
特産品市・郷土芸能▶ホットライン肴町(11日のみ)

主催・問い合わせ／日本遺産奥南部漆物語推進協議会 urushi@city.ninohe.iwate.jp

協賛／浄法寺うるしび合同会社、安比塗漆器工房、日本うるし掻き技術保存会、岩手県浄法寺漆生産組合

協力／北のクラフトフェア実行委員会、manorda いわて株式会社、盛岡市肴町商店街振興組合、浄法寺賑わいづくり実行委員会、漆でつながる会

後援／二戸市、八幡平市



イベント開催中、下記で7文字のスタンプを探して捺してください。集めた台紙をお持ちいただくと、抽選で豪華景品が当たります。

用紙を複数枚お持ちいただいてもお一人様一回限りとなります。

※景品はなくなり次第終了となります。
※一部後日発送のものがあります。

【スタンプ設置場所】

- ・岩手銀行赤レンガ館 1階、2階
- ・ホットライン肴町 (特産品販売ブース ※11日のみ。12日は岩手銀行赤レンガ館)
- ・北のクラフトフェア (正面入口 本部テント横)
- ・北クラキッチン (プラザおでって前広場 東家ブース横)

ゴールは「岩手銀行赤レンガ館」1階です！



安比八幡平の食の宿
「四季館 彩冬」
宿泊割引券 (50,000円分)



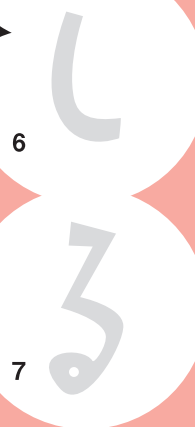
奥南部の漆器



景品の詳細はこちら



ヤマブドウ細工などの工芸品
(バッグとあじさいは別々の景品となります)



豪華景品がその場で当たる！
うるしるスタンプラリー！
▲このマークが目印です

参加賞／おわん缶バッジ

展示販売・体験▶岩手銀行赤レンガ館

高品質な国産漆を使用した、岩手県二戸市・八幡平市の漆器やヤマブドウ細工のバッグなどを展示販売。
手引きろくろ体験コーナー、漆掻きや塗りの実演など、この機会に「奥南部のうるし」の魅力を体感してください。



ユネスコ
無形文化遺産
漆掻きの
技術



- 【出展作家】(敬称略)
- ・滴生舎
 - ・安比塗漆器工房
 - ・浄法寺漆器工芸企業組合
 - ・佐々木暢子
 - ・佐々木春奈
 - ・島川千代
 - ・菅原咲
 - ・寺嶋剛弘
 - ・富士原智子
 - ・藤本由美子
 - ・村上尚美
 - ・ゆうび
 - ・齊藤志保

特産品市・郷土芸能▶ホットライン肴町(11日のみ)

【特産品等物販】県北の山の幸、美味を集めてお待ちしております！

- ・池本きのご園
- ・岩手ホテルアンドリゾート (安比高原)
- ・ほほえみ工房
- ・八幡平市商工観光課
- ・キッチンガーデン

駒ヶ嶺新山神楽保存会

11:00- / 13:45-

二戸市浄法寺に 800 年以上前から伝わる神楽。五穀成就、悪病退散等を祈念し、南部公にも舞を奉納。冬期間には近郷を興業してまわったともいわれている。舞は40数種類からなり、現在では権現舞、ラッパ舞、番楽、女舞、三宝荒神、酒漉し舞、杵舞、盆舞等が伝えられている。



浅沢神楽保存会

11:45- / 14:30-

岩手県八幡平市浅沢に伝わる郷土芸能「浅沢神楽」を継承する団体。2026年に結成50周年を迎え、鎌倉時代に山伏の一行から伝えられたとされる山伏神楽(里山)の流れを汲んでいる。



里山の手しごと体験コーナー

会場／岩手銀行赤レンガ館2階

ヤマブドウの樹皮で チャームをつくろう

- ・料 金 2,000円 / 1人 (当日払い)
- ・予約制 午前の部 10:30-12:00
午後の部 13:15-15:45 (12日は14:45まで)

30分おきに実施 ※1組2名までとし、各回3組まで参加可能です
お申し込みは先着順とし、下記二次元コード (Google フォーム) から、
またはお電話でお願いします。

TEL.0195-38-4472

(担当／二戸市日本遺産プロジェクト推進室)

